

令和5年12月吉日

神奈川県薬剤師連盟

会長 川田 哲 様

国へのご要望 回答について

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より我が党に対しましての格別のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

早速ですが、本年夏の自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会議員団共催による「令和6年度 予算要望ヒアリング」におきまして、貴連盟からの国へのご要望の回答を入手いたしましたので、別紙のとおりお送りさせていただきます。

国からの回答について、まだまだご要望に沿う回答が得られない点多々ございますが、我が党、また、県連所属国会議員にて、ご要望に対し一歩でも前進いたしますよう鋭意努力しておりますので、ご承知おきご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、ヒアリングのみならず、ご要望、ご相談がございましたら、何時でもお気軽にお申し出いただきたいと存じます。

今後とも我が党に対する変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

自由民主党神奈川県支部連合会		
衆議院	第1選挙区支部長	松本 純
衆議院	第2選挙区支部長	菅 義偉
衆議院	第3選挙区支部長	中西 健治
衆議院	第4選挙区支部長	山本 朋広
衆議院	第5選挙区支部長	坂井 学
衆議院	第6選挙区支部長	古川 直季
衆議院	第7選挙区支部長	鈴木 馨祐
衆議院	第8選挙区支部長	三谷 英弘
衆議院	第9選挙区支部長	中山 展宏
衆議院	第10選挙区支部長	田中 和徳
衆議院	第11選挙区支部長	小泉 進次郎
衆議院	第12選挙区支部長	星野 剛士
衆議院	第13選挙区支部長	丸田 康一郎
衆議院	第14選挙区支部長	赤間 二郎
衆議院	第15選挙区支部長	河野 太郎
衆議院	第16選挙区支部長	義家 弘介
衆議院	第17選挙区支部長	牧島 かれん
衆議院	第18選挙区支部長	山際 大志郎
衆議院	第19選挙区支部長	草間 剛
衆議院	第20選挙区支部長	甘利 明
参議院	選挙区第4支部長	三原じゅん子
参議院	選挙区第5支部長	浅尾 慶一郎

回答様式

NO	10-001	要望 団体	神奈川県薬剤師連盟	省庁名	厚生労働省
----	--------	----------	-----------	-----	-------

件名	自由診療クリニックによる不適切な薬物使用について
要望 要旨	<p>最近、糖尿病治療薬である GLP-1 受容体拮抗薬を使ったダイエットを行うクリニックが増えている。多くのクリニックが、「ダイエット注射 (GLP-1)」などとインターネット上に広告を出している。適応の認められていない効能をうたって広告することは薬機法違反ではないのか。</p> <p>「即日配送」などの表記も多く、主に院内処方クリニックが危険な薬を乱売しているといっても過言ではない。</p> <p>オゼンピックが米 FDA により GMP 上の指摘を受け出荷停止となった後も広告は続けられ、他メーカーの製剤も出荷調整がかけられている。不適切な適応外使用が、この薬を必要としている患者の健康を脅かす結果となっている。自由診療クリニックに対する規制の強化をお願いしたい。</p>
【回答】	<p>○ 2型糖尿病薬として製造販売されている GLP-1 受容体作動薬について、自由診療で処方することは可能ですが、適応外で使用された場合の安全性及び有効性については確認されていません。</p> <p>○ GLP-1 受容体作動薬の適正使用については、一般社団法人日本糖尿病学会や該当医薬品を製造販売する企業からも適正使用に関するステートメントが公開されており、PMDA の HP に掲載して注意喚起を行っているところですが、引き続き、関係部局で連携して注意喚起に努めてまいります。</p>

回答様式

NO	10-002	要望 団体	神奈川県薬剤師連盟	省庁名	厚生労働省
----	--------	----------	-----------	-----	-------

件名	敷地内薬局を有する医療機関の処方箋料について
要望 要旨	敷地内に薬局を有する医療機関と、そうではない医療機関について処方箋料が同様に算定できている状況を改善願いたい。
<p>【回答】</p> <p>○ 薬局については、医療機関の敷地内など、立地に依存し便利さだけで患者に選択されるのではなく、薬剤師及び薬局が医師などの他職種や関係機関と連携し、地域包括ケアシステムの一員として、患者に適切な薬物療法を提供する役割を果たすことが重要とされている。</p> <p>こうした考えの下、平成27年に策定した「患者ための薬局ビジョン」に基づき、患者本位の医薬分業となるよう、かかりつけ薬剤師・薬局の取組などを進めているところ。</p> <p>急性期充実体制加算の敷地内に開設された薬局に関する要件については、本加算の届出を行う医療機関が果たすべき役割を踏まえて設定されているものである。</p> <p>処方箋の評価の在り方について、引き続き関係者のご意見等を伺いながら、必要に応じて中医協等において検討して参りたい。</p>	

令和5年 9月12日

神奈川県薬剤師連盟

会長 川田 哲 様

神奈川県へのご要望 回答について

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より我が党に対しましての格別のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

早速ですが、本年夏の自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会議員団共催による予算要望ヒアリングにつきまして、ご提出いただきました要望書に対する八月末時点の県の回答を入手いたしましたので、取り急ぎご報告させていただきます。

なお、県からの回答について、まだまだご要望に沿う回答が得られていない点、具体性に欠ける点もございますが、我が党、医療・福祉グループにて、ご要望に対し一歩でも前進いたしますよう鋭意努力しておりますので、ご承知おきご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、ヒアリングのみならず、ご要望、ご相談がございましたら、ご懇談の機会をお作りいたしますので、何時でもお申し出頂きたいと存じます。

今後とも、我が党に対する変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

自由民主党神奈川県支部連合会

医療・福祉グループ長

高橋 栄一郎

医療・福祉グループ事務局長

榊 晴太郎

医療・福祉グループ委員

小川 久仁子

医療・福祉グループ委員

敷田 博昭

医療・福祉グループ委員

原 聡祐

医療・福祉グループ委員

神倉 寛明

医療・福祉グループ委員

川崎 修平

医療・福祉グループ委員

武田 翔

医療・福祉グループ委員

田中 洋次郎

回答様式

NO	10-003	要望 団体	神奈川県薬剤師連盟	局名	健康医療局
----	--------	----------	-----------	----	-------

件名	規制改革会議の取り纏めに関する実証について
要望 要旨	<p>規制改革会議で議論された「調剤の一部外部委託」や「OTCの自動販売機による販売」などを国家戦略特区として実証を行うことは県民の健康を危険にさらす制度変更であり、県内で展開するという事には断固反対である。</p> <p>経済の発展や利便性が、県民の安全確保に優先することは公共の利益に反するので、これらの施策については阻止していただきたい。</p>
	<p>国では、規制改革推進会議、国家戦略特区等の取組により規制改革を進めており、「調剤の一部外部委託」の実証実験については、大阪府内で実施の可能性が検討され、「OTCの自動販売機による販売」の実証実験については、令和4年度に東京都内において実施されたと承知しております。</p> <p>県内における実証実験の実施にかかる具体的な動きは把握していませんが、今後の医薬品の安全な供給に関係することから、これらの先行事例について、メリット・デメリットを情報収集するなど、動向を注視してまいります。</p>

回 答 様 式

NO	10-004	要 望 団 体	神奈川県薬剤師連盟	局名	健康医療局
----	--------	------------	-----------	----	-------

件 名	第8次地域医療計画について
要 望 要 旨	<p>第8次地域医療計画において、県民の安全な生活の確保に薬剤師の職能が寄与できるものは多い。本計画においては5疾病6事業の整理が明確になっている。様々な疾病の治療や重症化予防は、アクセスポイントが身近である「薬局」の活用が極めて有効である。</p> <p>特に、災害時を含む地域医薬品提供体制や在宅医療の薬物提供、感染症流行時における薬局の機能について、当該計画に明記する必要があると考える。</p>
	<p>薬局の役割は、処方箋による調剤を中心として、継続的な服薬指導、在宅患者への対応、また、災害時や新興感染症発生時の地域での医薬品の提供体制等、多岐に渡っており、その役割の発揮が期待されています。</p> <p>本県では、現在、「第8次神奈川県保健医療計画」の策定作業を進めておりますので、薬局の役割の記載について、必要に応じて検討してまいります。</p>

回答様式

NO	10-005	要望 団体	神奈川県薬剤師連盟	局名	健康医療局
----	--------	----------	-----------	----	-------

件名	健康サポート機能の支援について
要望 要旨	<p>健康サポート薬局の届け出を受理された薬局は、地域に対して積極的に健康情報の発信を行っている。これは当該制度の要件として高い評価を得る業務である。多くの場合「健康相談教室」「お薬相談会」などを開催し、地域住民のセルフメディケーションの推進を目指している。</p> <p>このような業務は、地域への広報や健康測定機器のレンタル、資材の作成など、かかる経費は少ない。</p> <p>健康サポート薬局制度の拡充に向けて、これらの地域保健活動に対して財政的な支援をお願いしたい。</p>
	<p>薬局・薬剤師は、医療機関で処方された薬の調剤や市販薬の販売だけでなく、服薬や健康づくりの相談にも応じる等、県民のセルフメディケーションを推進する上で、重要な役割を担っていただいています。</p> <p>しかしながら、「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」とりまとめでは「健康サポート薬局の認知度は約8%と低いため、住民にわかりやすく周知すべき」とされています。</p> <p>そこで、県では、まずは薬局で健康相談ができることを周知することが重要と考えており、薬局での健康相談の流れや相談事例を県のホームページに新たに掲載し、ソーシャルメディアでも発信してまいります。</p> <p>こうしたことにより、県民の皆様が「健康サポート薬局」を活用しやすい環境づくりを行い、支援してまいります。</p>

回答様式

NO	10-006	要望 団体	神奈川県薬剤師連盟	局名	健康医療局
----	--------	----------	-----------	----	-------

件名	夜間休日の医薬品提供体制拡充の支援について
要望 要旨	<p>今後増え続ける在宅療養患者に対する夜間休日の医薬品提供体制の更なる充実が求められる中、地域薬剤師会が核となり地域の住民に対して迅速な医薬品供給を行えるように働きかけることが重要であると考えます。しかしながら、地域薬剤師会の財政ではこれらの施策を実行することが極めて困難である。神奈川県内の在宅療養患者への円滑な医療の提供のために、これらの施策について財政措置を強く要望する。</p>
	<p>今後増加が見込まれる在宅医療に対応するため、薬局は、地域包括ケアシステムを担う一員としての役割を果たすことが求められています。</p> <p>そのため、国は、平成27年に「患者のための薬局ビジョン」を策定し、すべての薬局が、休日・夜間を含めた24時間対応及び在宅対応する「かかりつけ薬局」になるよう目標を掲げるとともに、モデル事業の実施、認定薬局制度の創設等、様々な施策を実施しています。</p> <p>また、令和4年度診療報酬改定では、地域支援体制加算において、在宅薬剤管理の実績や夜間・休日等の対応実績などの要件が見直され、かかりつけ薬剤師が職能を発揮し、地域包括ケアシステムの中で地域医療に貢献する薬局を評価するようにされました。</p> <p>県においても、今後の国の動きも注視しながら、在宅療養患者への円滑な医薬品供給が図られるよう必要な施策を検討してまいります。</p>

回 答 様 式

NO	10-007	要 望 団 体	神奈川県薬剤師連盟	局名	健康医療局
----	--------	------------	-----------	----	-------

件 名	災害薬事コーディネーター養成について
要 望 要 旨	<p>厚生労働省が取りまとめた第8次医療計画において、都道府県単位で設置する事を明記している災害薬事コーディネーターとは、災害時の医療救護活動に必要な医薬品・医療材料の確保、供給および、薬剤師の確保、派遣に関する業務の補完、実施を行う者である。</p> <p>災害時の医療において不可欠である医薬品等を適正に供給するためには必須であるが、災害薬事コーディネーターの資格を得るには様々な要件を満たさなくてはならず、長期にわたる研修等が必要である。</p> <p>今後、神奈川県内の災害薬事コーディネーターを増やす必要があるのは自明であるので、その育成に関する財政措置をお願いしたい。</p>
	<p>厚生労働省は、令和4年7月22日付通知「大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について」等において、災害薬事コーディネーターを新たに位置付けましたが、その具体的な役割等は示されていません。</p> <p>他自治体では既に災害薬事コーディネーターを設置しているケースもありますが、その役割、資格や人材養成は様々となっています。</p> <p>そこで、本県では、災害時の保健医療福祉活動に係る体制を整備するうえで、まずは、災害薬事コーディネーターの具体的な活動内容や求められるスキル、災害医療コーディネーターとの連携等について整理したうえで、今後、体制への位置付けを検討してまいります。</p>